

# 岡垣緑のまちづくりの会

## 活動記録

年月日	場所	項目	内容
平成21年4月26日	東部公民館 第23会議室	会議	岡垣みどりのまちづくりの会 設立総会
平成21年5月17日	九州大学 伊都キャンパス	イベント (参加)	植樹祭への参加 主催:福岡グリーンヘルパーの会
平成21年5月17日 ~ 平成21年6月18日	九州大学 箱崎キャンパス 他 4施設	公開講座 (参加)	「九州大学のフィールド科学教育施設を巡る旅」 主催:九州大学農学研究院(農場・演習林・水産実験所) 生物環境調整センター
平成21年7月19日	岡垣町旭台 寺ヶ谷溜池付近 団地造成残地	作業	下草刈り及び真竹の伐採

平成21年2月に開催された岡垣町環境保全ボランティアリーダー養成講座を受講し修了したメンバーで設立した「岡垣緑のまちづくりの会」は、毎月第3日曜日を定例の活動日としています。

第一回の活動日は7月19日に行われ、14名のメンバーで町有地の竹林伐採を行いました。そもそも岡垣緑のまちづくりの会のメンバーは岡垣町に住んでいる町民で組織されていることもあり、岡垣町に対する関心も高く環境保全の思い入れも深いと言うことが、作業内容にも察して取れました。



それは、7月の3連休中日の朝8時から、手弁当で集まり自前のノコで作業着姿、汗をかき、蚊の襲来に耐えて一心不乱に竹を切っている姿勢に表れていました。



岡垣の現状を知らない方は、「岡垣町」は緑の自然環境豊かな場所だと思っているかもしれませんが、しかし、ご他聞にもれず手入れされず放置された孟宗竹が山林や里山に侵入し、古くから受け継がれてきた森を枯らしています。因みに、九州7県のうち最も竹林面積が多い都道府県は鹿児島県ですが、森林に対する竹林割合が一番高い都道府県は福岡県で、約5パーセントを竹林が占めています。緑豊かな自然環境と誇りにしていますが、緑の中身をよく見ると竹林面積の多さに驚かされます。いま、この竹の問題に取り組まないと、緑豊かな自然環境を守るのに多くの時間と経費がかかり、現状を将来の子供たちに残す事すら手遅れになると言われています。



私は、ふるさと「岡垣町」の緑豊かな自然環境を次世代に守り継ぐために、里山や、もともと森であった場所に侵入した放置竹林を伐採し、適正な植栽密度に管理し資源とすること、または偕伐した跡地に照葉樹を植樹し動植物の多様性や水源涵養性を高めるための取組みを、岡垣町との協働により推進して行きたいと考えています。

平成21年8月24日  
岡垣緑のまちづくりの会  
代表幹事 小島 俊哉